

あきたけ



秋竹小学校 学校だより
令和6年6月14日号

なかなか梅雨入りせず、暑い日が続いています。草木の生長にとってなくてはならないのが、雨の日と晴れの日です。雨の日ばかりでは、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴ればかりでは水分がなくなり枯れてしまいます。子どもたちの成長にも、雨と晴れのよう、「やさしさ」と「きびしさ」が必要です。このことを大切にしつつ、子どもたちのより良い成長のためにと力を尽くしたいと思います。

「ご協力ありがとうございます」

今年も水泳の季節がやってきました。プール開きに向けて、6月6日（木）午前中に5・6年生の子どもたちが、夕方からはボランティアの保護者の方が掃除をしてくださいました。さらに、在校生、卒業生の子どもたちまで、ボランティアとして一生懸命に掃除をしてくれました。来週から、全校の子どもたちが、笑顔で気持ちよく泳ぎ、泳力を伸ばす姿が見られるのがとても楽しみです。



「救急法講習会」

6月10日（月）に、職員を対象として救命救急法講習会を実施しました。海部東部消防署の方々から、心肺蘇生法、AED操作について実技指導を受けました。安心安全な学校が持続できるように、施設管理も含め、さらに学校生活を見直していきたいと思ひます。



「登下校の見守りへのご協力、ありがとうございます」

お子様の登下校における交通安全パトロールをお願いしたところ、たくさんの保護者の方々、見守り隊の皆様にご協力いただけていることに大変感謝しています。暑さ対策を十分に整えていただき、くれぐれもご無理のないところでご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

除草作業、花壇の苗植え等、いろいろな場面でご協力いただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。



「自分なんて」を「自分だから」に

愛知県PTA連絡協議会の総会がありました。講演会のテーマは、「子どものやる気と自信を生み出すちょっとした秘訣」でした。「自己肯定感を高め自信をもつ」というのが今年度の本校の目標でもあります。講演では、自信を引き出すためには、大人が「話す」よりも「聞く」ことが大切。子どもは大人から解決策をもらいたいのではなく、共感してほしいと思っている。また、褒めるときは、結果よりも過程を褒めるようにするとよい。過程を褒められると、その後のやる気が結果を褒められた時よりもアップするというお話でした。学校が安心できる、自然体でいられる、失敗しても大丈夫な場所になるよう努めていきたいと思ひます。

（下校予定時刻は、裏面です）